

2020(令和2)年度 第6回コンクリート常任委員会
議事録

日 時：2021年3月17日（水）14時00分～14時50分

場 所：WEB会議

出席者：下村委員長，加藤幹事長，綾野，石田，井上，岩城，岩波，上田（隆），上田（多），氏家，内田，鎌田，河合，河野，小林，齊藤，佐藤，菅俣，田中，谷村，津吉，二井谷，二羽，濱田，原田，平田，細田，本間，前田，松田，丸屋，宮里，横田の各常任委員，大内，古市，牧，山路，山本の各常任委員兼幹事，小川（事務局）

配布資料：

- 6-0 2020（令和2）年度 第6回コンクリート常任委員会 議事次第
- 6-1 2020（令和2）年度 第5回コンクリート常任委員会議事録（案）
- 6-2 102 規準関連小委員会 委員構成
- 6-3 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会 委員構成
- 6-4 締固めを必要とする高流動コンクリートの施工に関する研究小委員会 委員構成
- 6-5 3Dプリンティング技術の土木構造物への適用に関する研究小委員会 設立趣意書
- 6-6 2020年度コンクリート委員会 予算執行状況（案）
- 6-7 コンクリート委員会／部材詳細の設計と照査に関する研究小委員会 委員構成
- 6-8 石炭灰混合材料を地盤・土構造物に利用するための技術指針（案）に関する講習会
- 6-9 Use of FRP Composites for Sustainable Concrete Structures（国際関連小委員会）
- 6-10 2021年度全国大会 研究討論会（案）
- 6-11 2021年度「重点研究課題」

議 事：

1. 委員長挨拶（下村）

下村委員長より，第6回コンクリート常任委員会の開催にあたって，令和2年度の最後の会議となり，本日も忌憚の無いご意見を宜しく願います，との挨拶がなされた。

2. 2020年度第5回コンクリート常任委員会議事録の確認【資料6-1】

山路幹事より，第5回コンクリート常任委員会の議事録（案）の確認があり，承認された。

審議事項：

1. 第1種・第2種委員会の委員構成

(1) 規準関連小委員会【資料6-2】

下村委員長より，規準関連小委員会の1名の委員の変更（平塚委員：ショーボンド建設（株）から安東委員：ショーボンド建設（株）に変更）について説明があり，承認された。

(2) 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会（255委員会）【資料6-3】

下村委員長より，石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会の委託側委員の1名の変更（及川委員：中国電力から河内委員：中国電力に変更）について説明があり，承認された。

(3) 締固めを必要とする高流動コンクリートの施工に関する研究小委員会（256委員会）資料6-4】

下村委員長より，締固めを必要とする高流動コンクリートの施工に関する研究小委員会の委託側の委員の1名の変更（千賀委員：日本国土開発（株）から横山委員：日本国土開発（株）に変更）につい

て説明があり、承認された。

2. 第3種小委員会の設立【資料6-5】

下村委員長より、第3種小委員会 3D プリンティング技術の土木構造物への適用に関する研究小委員会の設置についての発議がなされ、石田委員から説明がなされ、設置が承認された（364 小委員会）。主な意見は次の通り。

・（河野）プリンター（ハード機器側）の検討は実施する予定か？

→（石田）材料単体と言うよりは、プリンター＋材料のセットでの開発が多いので、プリンターも対象とする。そのため、コンクリート系だけでは無く関連分野とも協力して進めたい。

・（横田）海外との連携の観点で、ACF のテクニカルコミッティを立ち上げる予定なので連携して欲しい。今後、詳細な情報を提供する。

・（上田多門）補強の方法についての見通しはあるのか？

→（石田）一般的なのは繊維補強だが、例えばプリントしながら鉄筋を差し込むなどもある。型枠としての利用や、カーボンファイバーなどのフレキシブルな材料を配置しながら構築する方法などもある。ただし、どの補強方法がよいのかについては、まさに議論中である。

3. その他

なし。

報告事項：

1. 2020年度コンクリート委員会 予算執行状況【資料6-6】

加藤幹事長より、予算執行状況について説明がなされた。

2. 第3種委員会の委員構成

(1) コンクリート委員会/部材詳細の設計と照査に関する研究小委員会（357委員会）【資料6-7】

山路幹事より、357委員会の委員構成について説明がなされた。

3. 講習会、成果報告会の開催案内

山路幹事より、次の講習会の開催案内について説明がなされた。

(1) 石炭灰混合材料を地盤・土構造物に利用するための技術指針（案）に関する講習会【資料6-8】

(2) Use of FRP Composites for Sustainable Concrete Structures（国際関連小委員会）【資料6-9】

4. 講習会、成果報告会の開催報告

山路幹事より、次の開催報告がなされた。

(1) 鉄筋定着・継手指針改訂にともなう講習会

開催日：2021年1月27日（水）、開催方法：オンライン（Vimeo ライブ配信）、参加者数：174名

5. その他

(1) 2021年度全国大会 研究討論会（案）【資料6-10】

山路幹事から、コンクリート工学における3Dプリンティング技術の可能性と展望として、研究討論会に申請したことが報告された。

(2) 2021年度「重点研究課題」【資料6-11】

山路幹事から、重点研究課題に新しいアルカリ活性材料を用いた低炭素社会におけるインフラ構築に関する研究を申請したことが報告された。

(3) コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会（359委員会）の活動期間変更

山路幹事から、コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会（359委員会）の活動期間を2021年9月まで延長（5ヶ月間の延長）することについて、幹事会に申請がなされて、幹事会として承認したことが報告された。

(4) コンクリート標準示方書英訳小委員会の状況（下村）

下村委員長から、コンクリート標準示方書英訳小委員会の状況について説明がなされた。

・現行の各編の最新版を部分訳あるいは抄訳として、1冊 600 ページ程度としてまとめることを考えている。

次回開催：

未定

以上

【記録：加藤 佳孝】